

梨の花

市川市立稻荷木小学校

〒272-0024 市川市稲荷木1-14-1 Tel. 376-5961
<http://www.toukagi-syo.ichikawa-school.ed.jp>

未来を創る想像の力

校長 清田 博之

この冬は日本海側が記録的な大雪に見舞われ、豪雪地帯で雪に慣れているはずの地域の方々もいろいろな面で生活に支障が出て困っているそうです。市川でも、先日雪が降りましたが、積もるまではいきませんでした。このまま雪がほとんど降らないで冬が終わるかどうかは断定できません。雪は優しく降っているときは情緒があって素敵ですが、積もると交通マヒや雪かきなど、決していい事ばかりではありません。けれども、そんな積もった雪を見て、金子みすゞさんという詩人は全く違う見方をしています。金子みすゞさんの「積もった雪」という詩を紹介します。

上の雪 寒かろな、冷たい月がさして
 下の雪 重かろな、何百人ものせて
 中の雪 さびしろな、空も地面も見えないで



金子みすゞさんは雪になったことはありません。雪に埋まったこともありません。でも寒い夜の月の光が少しも温かくないことを知っています。子供を負った時の重さを知っています。ひとりぼっちの寂しさも知っています。その自分の経験と重ねて、積もった雪の思いを想像し、思いやっているのです。自分以外の誰かの気持ちを想像してあげられるのが「思いやり」です。「思いやり」は、自分だったらどんな気持ちになるか想像してみるところから始まります。同じ体験があれば相手の気持ちを想像するのは簡単かもしれませんが、全ての人と同じ体験はできません。でも、同じ体験がなくても想像する事はできます。今、世界のどこかで子供たちが飢えや病気で死んでいることも、世界中で自分の命を危険に晒して目に見えないウイルスという敵と戦っている人がいることも、隣にいる友達が寂しがっていることも、30年後に地球温暖化が危機的状況を迎えるかもしれないことを、自分が意地悪をしたら相手が明日から学校に来なくなってしまうかもしれないことも…。

本校の学校生活アンケート（児童が回答）を見ると、他の学校より非常に少ないとはいえ「友達どうしのちょっとした想像力の欠如に起因する言動」で傷つく子がいることがわかります。私たち、子供に関わる大人の使命として、「相手の気持ちを想像できる力」を最優先で育てていく必要があると思います。金子みすゞさんのような優しさの溢れる想像ができる人が増えた「素敵な未来の礎を作る」、そんなお手伝いができればいいなと感じています。

☆市川市教育委員会のコロナ感染症対応に関する基本方針をお知らせします。

■ 臨時休業

子どもは感染しにくく、させにくいことは、日本のみならず外国の研究においても明らかになっています。本市でも同じ学校で続けて経路不明の陽性者が出た例はなく、市独自PCR検査や保健所が実施した念のための検査でも陽性者は出ていません。臨時休業（休校）は、子どもの教育や心理面への影響のみならず、保護者や社会の負担増になります。今後、保健所の指示があれば臨時休業をしますが、基本的には通常授業とします。ただし、感染爆発や変異種の状況によってはこの限りではありません。

■ 学校生活

【マスクの徹底】感染原因の多くは飛沫なので学校ではマスク着用を徹底します。報道されている学校でのクラスターは、部活動（競技そのものよりも寮生活、飲食、更衣室等での感染）、マスクを外した活動（マスクを外して合唱、冷房中教室を締め切り多くの生徒がマスクを外す等）が原因となっているケースが多く見られます。

【手指消毒】コロナは長期化しますので持続可能な対応が必要です。街中どこにでもアルコールが用意されているわけではないので、他人が触れたものに触ったあとや食事前などには手を洗う習慣を身に付けさせることが大事です。

【日常生活】ちょっとした油断や盲点により感染が広がる場合があります。学校での人の動きを細かに観察して、特にマスクを外す場面（食事、お茶、歯磨き等）においては、十分な注意工夫が必要です。

※上記の文は、市川市教育委員会学校教育部長が各学校に通達したもので、必要に応じて家庭・地域にお知らせするよう依頼されたものです。本校でも、市の教育委員会と連携をとりながら感染防止と教育活動に努めてまいります。

2月1日（月）ネットトラブル防止教室（5・6年）

市川市少年センターから講師の先生をお招きして、5・6年生を対象に「ネットトラブル防止教室」を実施しました。本校でも、児童並びに保護者の皆様を対象にしたアンケート等からも、「アウトメディア」や「ネットトラブルの危険性」について指導が喫緊の課題だと受け止めております。

（指導していただいた内容の一部を紹介します。）

- ・ネットには悪口は書き込まない。
- ・会ったことのないネット上の友達に個人情報を送らない。会おうとしない。
- ・ラインなどは文字だけなので真意が伝わりにくい。大切なことは直接会って伝える。
- ・オンラインゲームによる弊害。（長時間のやりすぎ、課金、仲間外れ…）

